

千葉県匝瑳市八日市場本町通り商店街における再創計画 空き店舗・空き地の活用による中心市街地再生

Revitalization Plan for the Yokaichiba Honmachi Street Shopping District in Sosa City, Chiba Prefecture Revitalization of the Central Urban District through the Utilization of Vacant Stores and Lots

佐藤信治¹, 磯部莉緒²
Shinji Sato¹, *Rio Isobe²

Since the 1980s, many local cities in Japan have experienced a noticeable decline in their central shopping streets, with increasing numbers of vacant stores and a shortage of successors, leading to what is commonly referred to as the “shuttered street” problem. The Yokaichiba Honmachi Street shopping district in Sosa City, Chiba Prefecture, is no exception, facing issues such as vacant stores, unused lots, and the decline of community activities. This study investigates the current situation of the Yokaichiba Honmachi Street shopping district and, taking into account its historical background and regional characteristics, aims to propose a design that contributes to the revitalization of the shopping district.

1. はじめに

1980年代以降、日本各地の地方都市では中心市街地を中心に商店街の衰退が顕著となり、空き店舗の増加や後継者不足などによる「シャッター街化」が問題となっている。千葉県匝瑳市に位置する八日市場本町通り商店街も例外ではなく、空き店舗や空き地の発生、地域活動の縮小といった課題を抱えている。本研究では、八日市場本町通り商店街の現状を調査し、商店街の歴史的背景や地域の特性を踏まえた上で、商店街の再生に資する設計提案を行う。

2. 商店街の現状

八日市場本町通り商店街は、匝瑳市の中心市街地にあたる。同市は2006年に八日市場市と野栄町が合併し発足し、人口約3万3千人、植木の産地として知られている。商店街は、室町時代から薬師堂の門前町として地名のように市の開かれる地域の商業の中心として栄えていた歴史を有する。



Figure 1. Streetscape of Honmachi Street Shopping District [1]

商店街の特徴としては、有形文化財に認定されている建築物が3軒あることや、毎年8月に商店街を中心としたお祭りが開催され、地域のコミュニティを形成する場として貢献している。



Figure 2. Scenes from the Yaegaki Shrine Gion Festival [2]

3. 商店街の調査

3.1 調査方法

匝瑳市八日市場本町通り商店街における空き店舗と空き地を外観で見当をつけながら近隣住民の方への聞き込みにより判断した。そのうえで、空き店舗と思われる建物の現状をまとめ、調査の結果から分析、比較などを行う。

3.2 調査結果

現地調査の結果、調査対象となる商店街の全建物67戸のうち、29戸が空き店舗の可能性が高いと判断された。また、15か所が空き地と判断された。これは、商店街の建物の約46%が利用されていないこと

1:日大理工・教員・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.
2:日大理工・学部・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.

になる。さらに、空き地となった場所も含めると約54%、半数以上に及ぶことが分かった。



Figure 3. the proportion of vacant lots and vacant stores [3]



Figure 4. Streetscape of Honmachi Street Shopping District [4]

4. 建築計画

かつて本町通り商店街は地域住民の日常生活を支える基盤であると同時に、祭礼やイベントを通じて人々が集う場として機能していた。しかし近年は人口減少や消費行動の変化により、商店街の賑わいが失われ、空洞化が進行している。この現状を踏まえ、本研究では以下の三つの計画を提案する。

4.1 「回廊による回遊性強化と神輿展示拠点の創出」

商店街に回廊を設け、歩行者の回遊性を高めると同時に、空き地部分には地域祭礼で使用される神輿を常設展示する施設を設置する。約10基の神輿を収蔵・公開できる空間を計画し、伝統文化を日常的に発信する拠点とすることで、地域文化の継承と観光資源化を目指す。

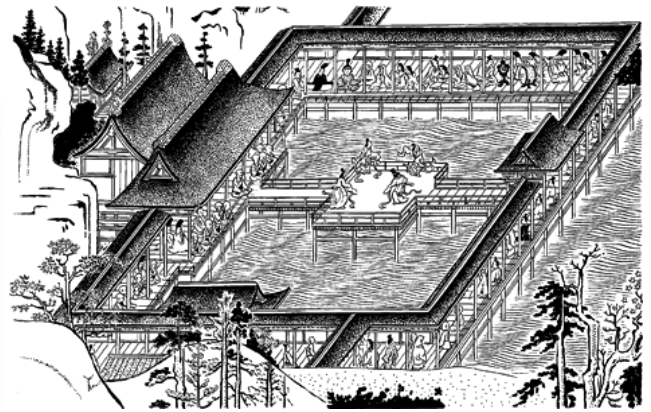


Figure 4. Conceptual Visualization of the Colonnade [4]

4.2 「往時の賑わいを想起させる空間再生」

商店街が最も活気にあふれていた時代の景観や空間構成を再生的に取り入れ、地域の生活史や社会的記憶を空間に埋め込む。単なる復元にとどまらず、イベントやデザインを通じて往時の賑わいを現代的に再構築し、地域住民が再び誇りや愛着を持てる商店街の姿を提示する。

4.3 「日常生活を支える基盤施設の導入」

商店街に本屋や生活関連サービスといった基盤施設を導入することで、地域住民が日常的に立ち寄る理由を生み出す。これにより、文化的拠点や観光資源を補完し、日常利用と非日常的な魅力の両面から商店街の持続的な活性化を図る。

これらを通じて、空き地・空き店舗の有効活用を図りながら、商店街の再生と地域文化の継承、さらに日常的な利便性の確保を両立させることを目指す。

4.4 対象となる人

地元住民、観光客、商店街の人、学生

4.5 想定人数

およそ2,000人

4.6 想定稼働率

基本的に年中無休（祇園祭の日はイベント会場とする）

4.6 主要機能

常設展示、商業、観光

5. 参考文献

- [1] 匝瑳市公式ホームページ「地区の成り立ち」
<https://www.city.sosa.lg.jp/page/page002382.html>(2019.04.08)
- [2] 匝瑳市の有形文化財(建造物)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/bunkazai/shitei/shicho/uson/sousa-kenzou.html>(2024.11.26)